

令和6年9月30日
海事局船舶産業課**生産性の向上に取り組む造船事業者の計画を認定しました**

～ 海事産業強化法に基づく事業基盤強化計画の認定 ～

令和3年5月に成立した海事産業強化法に基づき、新たな船舶等の開発や生産方式の導入等により生産性の向上に取り組む造船事業者が策定した事業基盤強化計画を認定しました。

海事産業強化法に基づき、造船・船用事業者は、新たな船舶等の開発や生産方式の導入等による生産性の向上に向けた計画（事業基盤強化計画）を策定し、国土交通大臣に提出することができます。また、当該計画が所定の認定要件を満たすと認められる場合は、国土交通大臣が当該計画を認定することとなっています。

今般、以下の事業者が策定した事業基盤強化計画について審査した結果、所定の認定要件を満たしていると認められるため、9月30日付で認定しました。今回の認定により、これまでの合計で38グループ56社が認定を受けたこととなります。

事業者	計画の内容	計画期間
檜垣造船(株)	・ 環境性能が高いワールドワイドのツインデッキ貨物船の開発 ・ 造船所のDXによる生産性向上、新設した大浦工場でのブロック先行艀装体制の構築 等	～令和11年3月
(株)浦共同造船所	・ 燃費性能をこれまでから3～5%向上させたエコシップの開発・建造	～令和11年6月

(計画詳細は別紙参照)

認定を受けた造船事業者においては、各種支援措置の活用が可能となります。また、海運事業者においても、当該認定事業者が建造する環境性能等に優れた船舶を導入する際に支援制度の活用が可能となります。

※本制度の詳細及び認定を受けた計画の概要は、以下の国土交通省ホームページからご覧いただけます。

制度の詳細：https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk5_000068.html

計画の概要：https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk5_000069.html



【問い合わせ先】

海事局 船舶産業課

(代表) 03-5253-8111

(直通) 03-5253-8634

猪原、鍵山、吉住

(内線) 43-637、43-648、43-649

(メール) hqt-senpaku-kibankyouka@gxb.mlit.go.jp

檜垣造船(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 昭和26年の創業以来、「時代のニーズに合ったよい船を建造する」という経営方針に基づき、船種を限定せず多種多様な船舶を累計700隻以上建造。
- 近年では環境規制への対応の取組を強化しており、2014年の竣工船からEEDI Phase 3対応を進めているほか、2020年には本邦初の内航貨物船での二元燃料(重油/LNG)対応船を建造した。



計画の概要

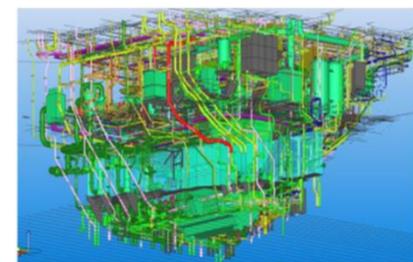
- 環境性能が高いワールドワイドのツインデッカー貨物船の開発を行う。
- 具体的には、檜垣造船建造船としては初となるSCR(選択式還元触媒)搭載により、航行区域を近海エリアからECA(排出規制)区域を含むワールドワイドに拡大する。EEDI評価値としてはフェーズ3の要求値4%超過を目指した船体開発を行う。
- また、本船型開発に並行して、造船所のDX(生産管理システム/3D-CAD設計システム等の導入)による生産性向上の取組を進めるとともに、新設した大浦工場でのブロック先行艙装体制の構築と、本社工場レイアウト全面見直しによる建造能力の増強を行う。

<計画実施期間> 2024年9月～2029年3月

<実施場所> 檜垣造船(株) 本社工場(愛媛県今治市小浦町)
 波方工場(愛媛県今治市波方町)
 大浦工場(愛媛県今治市大浦町)



ツインデッカー貨物船



DX化の取り組み

企業概要

- 創業は大正10年で、中型・小型タンカー船を中心に累計500隻以上を建造。
- 「常に船主各界のみなさまと一体となるものづくり」をモットーに、技術向上に努め、ニーズにあったものづくりを社員一丸となって取り組んでいる。
- 内航船省エネルギー格付5つ星取得船舶の建造実績もあり、今後は、人材確保・育成、各種機器生産能力の向上を図っていく。

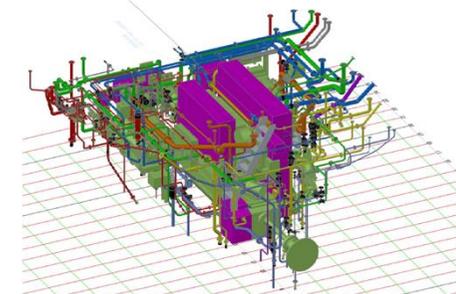


計画の概要

- 既に内航船省エネルギー格付け制度5つ星を取得している499総トン型ケミカルタンカー船をベースに、燃費性能をさらに3~5%向上させたエコシップを建造する。
- 具体的には、3D CADを用いることにより、ビルジキールをはじめとする船形の改良を行う。また、省エネルギーに資する舶用品(主機、発電機、舵)を新たに搭載する。このために必要となるに新たに配置設計を行う。
- こうした取組のため、新たにCADソフトの導入、水槽試験の実施を行う。



現行のケミカルタンカー



3D CADによる設計のイメージ

<計画実施期間> 2024年9月~2029年6月

<実施場所> (株)浦共同造船所 本社工場(兵庫県淡路市)